













※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(株式会社 須澤電気商会)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.11.30様式改定】

カテゴリー	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得証証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本			性別、年齢等の差別がない事の確認を社内において定期的に行っている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本			社内の相談窓口を設けてハラスメント禁止の体制を整えている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8									16.1
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			労務管理を徹底して時間外労働、休日出勤の管理、有給休暇の取得、36協定の厳守等過度の長時間労働の防止に取り組んでいる。								8.5 8.8									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本			現在外国人労働者がいない。今後採用した際は差別、人権侵害を行わない。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5 人権・労働	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			朝礼時に作業中の事故防止の確認を行い安全衛生教育の実施をしている。年1回の安全大会のを開催している。			3					8									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本			個別に定期的な面接を行い専門的な治療が必要な時は受診を推奨している。			3														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本			多様な人材が経験を活かし十分に活躍できる環境整備している。60歳以上の再雇用制度の整備、育休産休性を導入している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			メーカーによる製品についての説明会の機会を増やして実施している。資格取得の援助を行っている。				4	5.5			8	9								
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			正規・非正規に関わらず同一労働同一賃金の原則に沿って対応している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ			年1回の健康診断の充実に加え一部健康指導を実施している。			3					8									
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			廃棄物の分別を適正に行いマニフェストの管理をしている。											11.6	12		14.1			
12 環境	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			エコオフィス松本認て事業所として自社のエネルギー使用量を月単位で把握している。							7.3					13					
13	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本			LED照明、人感センサー等の交換、トラック等の排ガス規制適合車への採用等計画的に採用している。							7.2 7.3				12.4	13.3					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本			有害化学物質(PCB)の取り扱いなど適切な処理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4					

カテゴリー	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット） 関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本			施工場所等環境に配慮して生物多様性等に悪影響を及ぼさないよう配慮している。従業員が地域の清掃活動等に参加している。						6.6									15		
16	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			紙類の再生工場への持ち込み、裏紙の再利用、ペットボトルのリサイクル等3Rの推進に努めている。												13		14.1			
17	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ			月単位で利用状況を把握して表を作成し利用効率の改善に取り組んでいる。						6.4 6.6											
18	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ		【予定】	令和6、7年を目安に、エコアクション21について取得を検討している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ			エコオフィス松本にて取り組みに関する情報を開示している。長野県SDGs推進企業への参加している。												12.6					
20	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ			会社駐車場及び屋上に太陽光パネルを設置して再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。						7.2							13				
21	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ			再生コピー用紙、文具品等のグリーン調達、石油資源の使用量を年度ごとに管理して削減に努めている。												12.2	13	14	15		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本			汚職・贈収賄を禁止する旨を就業規則に明記して社内周知している。															16 16.5		
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本			不正競争行為を禁止する行動規約を整備して社内周知している。																16	
24	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本			設計図面等のデータの管理を徹底して知的財産の保護に取り組んでいる。							8.2 8.3	9									
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本			当社の個人情報管理規定にて周知徹底している。マイナンバー等の適切な管理を行い、個人情報																16	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	【非該当】		現在取り扱っていない又今後も取り扱わない確認をしている。																16	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ			取引先と情報共有を行い常に適切な契約を結ぶよう共に取り組んでいる。				5			8		10			12	13	14	15	16	17
28	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本		【予定】	令和6年度をめぐりに「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表を計画している。			3				8	9	10								17

		チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載） （【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット） 関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
29	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本			製品の安全性の確保を考慮してお客様に取扱説明書及び保証書を渡している。			3.9									12.4					
30		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本			顧客に満足して頂けるように計画、施工、アフターサービスを提供することを心掛けている。									9								
31		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ			環境に配慮した製品、資材を設計時に選択している。						6						12	13	14	15		
32		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ			顧客に省エネ機器(LED照明、太陽光パネル等)の説明、提案をしている。長野県SDGs登録制度の活用。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
33	地域社会貢献・	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本			自社事業の交通信号機工事等を通じて安心して暮らせる町づくりに努めている。地域雇用の創出。				4				9		11	12		14	15		17	
34		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ			地域の消防団に寄付をしている。外灯清掃のボランティア活動を定期的に行っている。				4						11			14	15		17	
35		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ			地域人材の雇用、地域の原材料を検討して調査をしている。								8	9		11	12	13				
36	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本			経営者が経営理念、経営目標を社員に説明をして共有している。								8	9							17	
37		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本			法令遵守の重要性を社内会議で説明をして体制・仕組みを構築している。																16	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本			それぞれの担当、専門部署ごとに責任者を明確にして体制を整えている。																16	
39		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本			ステークホルダーとの対話、関係を大切に様々な影響を把握して適切に対応している。																16	17
40		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ			労働安全衛生環境の整備、緊急事態発生時の対応手順の徹底をしている。工程表を作成してリスクの特定、評価し適切な改善を行っている。																16	
41		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ			長野県SOGs登録制度を活用しSOGs達成に向けた方針及び取り組みを行っている。																16	
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ			事故や災害の発生に対する保険に加入し事業継続可能な体制を構築している。緊急事態発生時の対応手順を社内掲示して徹底している。								9		11		13 13.1				16	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ			後継者候補がいる。事業承継の関する準備、計画を行っている。								8	9							17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
省エネ設備の導入・購入		本社内の照明は省エネ設備を導入済であるが、電化製品の更新時には省エネ製品を購入する。																	

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）

・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
- ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定